

セダー建設 スタッフインタビュー！ ⑥



オレはもう
引退するよー

大川

4月に入社したばかりの新入社員をご紹介します。創業以来初の新卒です(笑)。
セダー建設の一員として上池台でお世話になります。よろしくお願いします！

いその ゆい
磯野 由唯

かみこそ の こうじ
上小園 光虹

笑顔と真心を忘れずに
がんばります！

一流の大工職人
目指して修行します！

★ニックネーム
イソ

★特技があれば教えて！
高校時代居合道を
やってました。

★好きなコト
散歩。何時間でも
歩けます。

★最後の晚餐、何食べたい？
チーズたっぷりの
オムレツ！

★血液型・星座
A型。かに座。

★苦手なモノ
キノコ類！

★出身
神奈川県相模原市
インテリアデザイン専攻

★ニックネーム
コゾノ、コカジ

★出身
東京都町田市
工業高校建築科卒業

★特技は
空手

★苦手なことは？
勉強っすかね。

★血液型・星座
A型。かに座。

★最後の晚餐、何食べたい？
焼き肉っすね。

★好きなコト・モノ
マンガ、スポーツ
温泉、肉！

もっと快適に。Before ⇄ After 屋根編

大雨、台風、紫外線から大切なお住まいを守ります。(大田区Mさま)



(写真上)【屋根と屋根の面が合わさる棟の接合部分=棟板金】を固定する釘が飛び出てきています。長い間風雨に耐えてきたものの、貫板が腐つてくるとこのように限界がきます。(同右)今回は貫板ごと棟板金を新規に取り替えて、安心・安全な屋根に！

担当者よりひとこと！

金属屋根やスレートの屋根では、屋根の合わせ目に左写真のような棟板金(むねばんきん)と呼ばれる部材が用いられます。棟板金は風などの影響を受けやすいため、飛ばされたりすることも。原因は棟下地の腐食で釘が緩んでしまうからです。棟下地は貫板(ぬきいた)と呼ばれる木材が用いられますが、木製ですので経年と共に劣化してしまいます。弊社ではなるべく長持ちするように15mm厚のヒノキ材を使用しています。屋根の上は日頃からチェックできませんので、ご心配な方はご連絡ください。



一級建築士 若杉健志

大正10年創業 地域のお客さまに【感動と安心】の住生活をお届けする

セダー建設株式会社

「建物クリニック」としてお住まいの病気やケガを治します
平日9:00-18:00 日曜・祝日休業 〒145-0064 東京都大田区上池台3-18-1

TEL 0120-023-046 info@cedar.jp

全面改修リフォーム 外壁塗装 耐震リフォーム
キッチン・トイレ・浴室など水まわりリフォーム
www.danran-home.com www.facebook.com/cedar.kensetsu

